

2021年5月11日

各 位

会 社 名 東京センチュリー株式会社
代 表 者 名 代表取締役社長 野上 誠
(コード番号 8439 東証1部)
問 合 せ 先 広報IR部長 山下圭輔
(TEL03-5209-6710)

気候関連財務情報開示タスクフォース (TCFD) への賛同

当社は、このたび、金融安定理事会 (FSB) により設置された「気候関連財務情報開示タスクフォース (TCFD) ※1」の提言に賛同を表明しましたので、下記のとおり、お知らせいたします。

記

当社は、「高い専門性と独自性を持つ金融・サービス企業として、事業の成長に挑戦するお客さまとともに、環境に配慮した循環型経済社会の実現に貢献」することを経営理念に掲げております。新・第四次中期経営計画においても、中長期的な企業価値向上を支える経営基盤の確立を基本方針に掲げ、SDGs・ESG 対応強化に資するサステナビリティ経営の実践を主要施策として定めています。

当社は、「環境に配慮した循環型経済社会の実現」に向けて気候変動への対応を重要な課題と認識しており、サステナビリティ経営の実践にあたり、マテリアリティ (重要課題) を定めています。低炭素社会への貢献は重要課題の一つであり、TCFD への賛同は当社の気候変動への対応を加速するものです。

今後とも TCFD の提言に沿って気候変動が当社のビジネスに及ぼす影響の分析を進め、中長期の視点から経営戦略に反映させるとともに、気候関連の適切な情報開示に取り組んでまいります。



(※1) Task Force on Climate-related Financial Disclosures の略。

FSB(金融安定理事会)により設立されたタスクフォースであり、気候関連のリスクと機会がもたらす財務的影響について把握し、自主的な情報開示のあり方を提言する最終報告書を2017年6月に公表。

当社のTCFD提言への取り組み詳細については、ウェブサイトをご覧ください。

<https://www.tokyoCentury.co.jp/jp/csr/environment/tcf.html>

以 上